

科 目 名	機械加工学		科 目 の 種 別	工 業 (専 門 機 械)	
担 当 教 員 名	菊池 護		所 属 (コ ー ス)	工業技術科 (機械コース)	
開講学期/単位数	1年後期 / 2単位	科目の 分 類	講義・演習	標準授業 時 間 数	30時間
授 業 の 目 標			授 業 計 画		
<p>機械工作法や、各種工作機械を用いることで、機械は製作される。そのため、機械工作を行うため、または機械設計や機械保全を行うためには機械工作法の知識は重要になる。 ここでは、機械工作法全般の知識を習得、活用する能力を身につけることを目標とする。</p>			第1週	機械工作法の概要	
			第2週	切削加工法	
			第3週	〃	
			第4週	〃	
			第5週	〃	
			第6週	〃	
			第7週	中間試験	
授 業 の 概 要			第8週	研磨加工法	
			第9週	特殊エネルギー加工法	
			第10週	仕上げ法	
			第11週	鋳造法・塑性加工法	
			第12週	その他の加工法	
			第13週	接合法	
			第14週	事例研究調査	
			第15週	事例研究発表会	
教科書、教材等		職業訓練教材機械工作法 (一般社団法人雇用問題研究会)			
評 価 基 準	関心・意 欲・態度 (20%)	機械工作にかかる知識や技術へ関心を持ち、その習得に意欲がある			
		種々の工作機械の特徴を把握し、それらを適切に活用しようとしている			
		各種機械工作を用いた加工物に興味をもつ			
	思考・判 断・表現 (30%)	機械工作法の分類や歴史を説明できる			
		各種切削加工法や工作機械を説明できる			
		工作物から必要な機械工作法を選択できる			
		加工法を中心に興味のある加工法やその工作物について調査できる			
	技能 (20%)	調査した加工法やその工作物について適切に発表できる			
		切削工具の選択ができる			
		切削条件の決定ができる			
		切削加工に必要な工具等を選択できる			
		けがき法の基本を理解でき、必要な用具を判別できる			
知識・理解 (30%)	各種仕上げ法を理解でき、必要な用具を判別できる				
	切削加工に関する基礎事項を理解できる				
	各種工作機械の基本構造等を理解できる				
	各種機械工作法の基本を理解できる				
		溶接部の試験方法について理解できる			